

世界恒久平和を 願いながら

この知覧特攻平和会館は、第二次世界大戦末期の沖縄戦で、人類史上類のない爆装した飛行機もろとも敵艦に体当たりした陸軍特別攻撃隊員の遺影、遺品、記録等貴重な資料を収集・保存・展示して当時の真情を後世に正しく伝え世界恒久の平和に寄与するものです。

知覧は、1941年(昭和16年)、大刀洗陸軍飛行学校知覧分教所が開校、少年飛行兵、学徒出陣の特別操縦見習士官らが操縦訓練を重ねていましたが戦況が緊迫し険悪となり、遂に1945年(昭和20年)本土最南端の陸軍特攻基地となり、20歳前後の若い隊員達が満州・日本内地から集結しては、家族・国の将来を思いながら出撃した地です。

沖縄戦で特攻戦死された1,036名の隊員は、知覧基地を主軸として万世・都城基地から、第8飛行師団は台湾各基地、義烈空挺隊は健軍(熊本)基地から出撃しています。

鹿児島県南九州市 知覧

交通のご案内

南九州市知覧町から
鹿児島市まで34km
指宿市まで37km

◎バス停、時刻表はホームページでご案内しています。



会館のご案内

<開館期間>

1月1日から12月31日まで
ただし、都合により休館することがあります。
年中無休

<開館時間>

午前9時から午後5時まで
ただし、入館は午後4時30分まで、又都合により開館時間を変更することがあります。

<入館料>

個人:大人500円/小人300円
団体:大人400円/小人240円
団体(30人以上の団体及び修学旅行等1人につき)小人とは、小・中学生のみです。

<知覧特攻平和会館+ミュージアム知覧 共通券>

個人:大人600円/小人400円

知覧特攻平和会館

〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町 17881
TEL:0993(83)2525 FAX:0993(83)4859
ホームページ <http://www.chiran-tokkou.jp/>



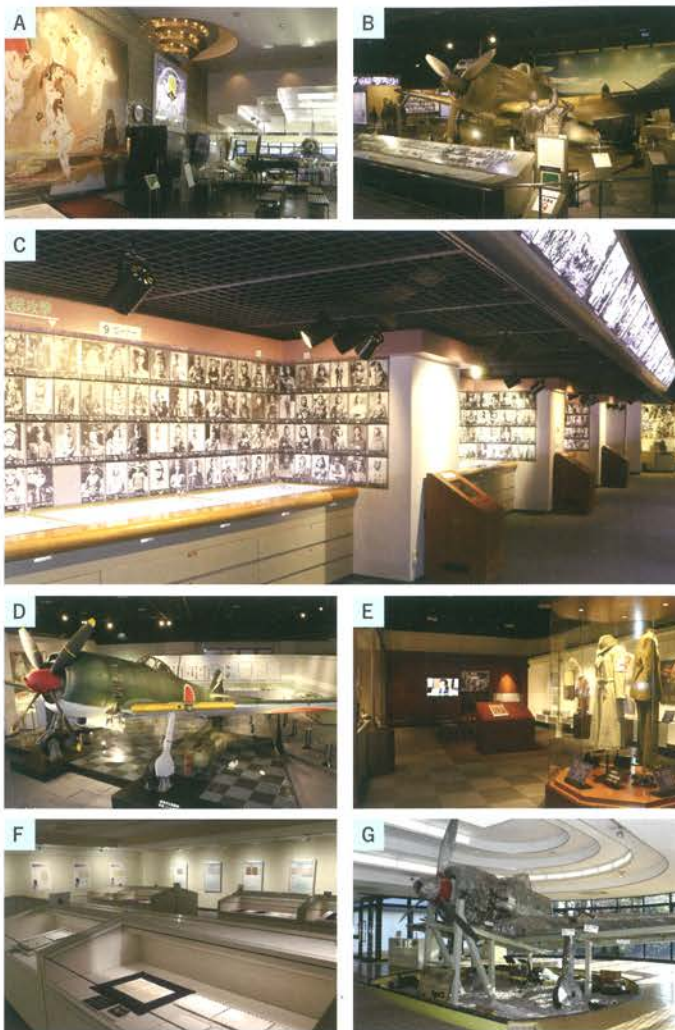
知覧特攻 平和会館

Chiran Peace Museum

館内のご案内



- ① ガイドレシーバー貸出所
- ② 知覧鎮魂の賦
- ③ 知覧飛行場の歴史
- ④ VTR(残された者から)
- ⑤ 基地模型(知覧の空)
- ⑥ 知覧の日
- ⑦ VTR(出撃から突撃)



特攻勇士の像「とこしえに」



会館正面入口

- A:ロビー
- B:一式戦闘機「隼」
- C:若き特攻隊員の遺影
- D:四式戦闘機「疾風」展示室
- E:戦史資料室(戦争を生きた人々)
- F:企画展示室
- G:零式戦闘機展示室

知覧が特攻隊の出撃基地であったことから、沖縄戦の特攻作戦で戦死された隊員1,036名の当時の真の姿・遺品・記録を後世に残し、この史実を多くの方に知っていただき、特攻をとおして戦争のむなしさ、平和の大切さ・ありがたさ、命の尊さを訴え、後世に正しく語り継ぎ恒久の平和を祈念することが基地のあった住民の責務であろうと、特攻基地跡の一角に知覧特攻平和会館を建設しました。



出撃を見送る女学生



出撃前子犬と遊ぶ特攻隊員
「提供：朝日新聞社」



出撃直前に母に宛てた遺書



別れの盃



絶筆



特攻隊員に贈られたマスコット人形